

# 「金彩工芸教室」

～箔の魅力にふれる～

金彩工芸は、染め上がった生地に金や銀の箔を施す技術で、京友禅などの帯や着物をより華やかに表現することでも知られています。

元々はインド・中国から伝わり、現在ではインテリアや実用品にその技術が生かされる日本の伝統工芸です。

今回は木製の額や布に箔を施し、雅に煌めく小さなインテリア作品を作ります。



日 時：平成 29 年 11 月 14 日、21 日、28 日（全 3 回）

いずれも火曜日 13：30～15：30

場 所：名越やすらぎセンター（材木座）

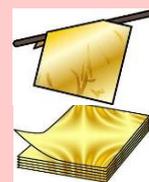
内 容：金彩工芸の技法の型箔を用い、色箔を使用し小さな

インテリア作品を作る。（写真は作品見本、型紙図案は他多数。）

対 象：市内在住の 60 歳以上の方 先着 12 名



講 師：渋澤 奈甫美さん（染色作家）



教材費：1,500 円（色箔金銀、木製額縁、箔下糊、  
作品仕上げ用キット、他）

持ち物：ハサミ、鉛筆、カッター、エプロン

申込み：名越やすらぎセンター



☎ 25-1188

10月15日  
受付開始